

そのほかに注意することは？

1 次のような方は、このお薬を飲むことができません。



- 肝臓の病気がある
- 腎結石がある
- 重い腎臓の病気がある
- 妊娠または妊娠している可能性がある
- 以前にこのお薬を飲んで発疹などが
でたことがある

2 次のような場合は、お飲みになる前に、医師や
薬剤師にお伝えください。



- 他の医院からもらったお薬や、薬局で
買ったお薬をお飲みになる場合
- 授乳中の場合

※わからないことがありましたら、医師または薬剤師に
おたずねください。

病医院名

発売元 日医工株式会社
製造販売元 シオノギファーマ株式会社

ベンズブロマロン錠25mg「NM」

ベンズブロマロン錠50mg「NM」

をお飲みになる方へ

～必ずお読みください。～



このお薬は、血液中の尿酸を尿中に排泄させて高尿酸血症・痛風を
治療するお薬です。

しかし……

患者さんによっては、このお薬の服用中に

**肝障害が起きることがあり、主に飲み始めて
から6ヶ月以内に多く認められています。**

副作用が出た場合に早めに対処できるよう、お飲みになる前に、この
しおりを必ずお読みください。また、この注意は、必ず家族やまわりの方
にも知らせてください。

なお、お読みになった後は、いつでも見ることが出来る所に必ず保管
してください。（ご不明の点がある場合、さらに詳しく知りたい場合は、
医師または薬剤師におたずねください）

この薬を使う前に

① お薬を飲んでいる期間中は定期的に肝機能検査が行われます。

② お薬をお飲みになる前に、
医師や薬剤師にお伝え
ください。



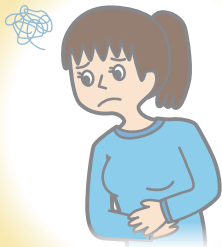
- これまでに肝臓の病気にかかったことがある
- 現在、肝臓の病気にかかっている
- 健康診断などで肝臓の検査値に異常があるといわれた
- アレルギー体質である（特に、お薬でアレルギーを起こしたことがある）

肝障害が起きたときにでる症状は……

—自分でできるチェックポイント—

肝障害が起きたときは、早めに対処することが大切です。
ご自身でも十分にチェックを行ってください。

- 食欲がなくなる
- はきけがする、気分が悪くなる



- 体がだるくなる（けんたい感）
- お腹が痛くなる、下痢をする
- 熱がでる



- 尿の色が濃く（茶色く）なる
- 白目が黄色くなる
- 皮膚の色が黄色くなる
- 発疹がでる
- からだがかゆくなる



このような症状に気づいたときは、服用を中止し、
すぐに医師または薬剤師に相談してください。